

公益社団法人 薬剤師認定制度認証機構
平成 24 年度定時社員総会議事録

1. **開催日時** 平成 24 年 6 月 15 日（金）14：00～15：30

2. **開催場所** 虎ノ門ツインビルディング、中会議室 B
東京都港区虎ノ門 2-10-1

3. **出席者**

(特別会員 議決権行使者) 4 名

(公社) 日本薬剤師会 児玉 孝、(一般社) 日本病院薬剤師会 柴川 雅彦、
(公社) 日本薬学会 高柳 輝夫、(一般社) 日本医療薬学会 中沢 一純、

(正会員 議決権行使者) 14 名

(公財) 日本薬剤師研修センター 豊島 聡、慶應義塾大学薬学部 藤本和子、
(一般社) イオン・ハピコム人材総合研修機構 渡辺和夫、明治薬科大学 日野文男、
東邦大学薬学部 柳川忠二、神戸薬科大学 太田光輝、(社) 石川県薬剤師会 吉藤茂行、
新潟薬科大学 高中紘一郎、北海道薬科大学 早川 達、星薬科大学 堀内正子、
昭薬同窓会(平成塾) 米倉 透、学校法人医学アカデミー 小暮喜久子、
北海道医療大学 和田啓爾、埼玉県病院薬剤師会生涯研修センター 中村房子

(個人会員 議決権行使者) 2 名

内山 充、矢澤 一博

(書面表決提出者) 5 名

(特別会員) (社) 日本私立薬科大学協会、国公立大学薬学部長会議
(正会員) (一般社) 薬剤師あゆみの会、
NPO 法人医薬品ライフタイムマネジメントセンター
(一般社) 日本プライマリ・ケア連合学会

(来賓) 厚生労働省医薬食品局総務課 中井清人課長補佐

(事務局) 吉田 武美、清水 亨事務局長、武立 啓子、大塚 文
唐沢会計事務所 円城寺 大樹

4. 事前配布資料

- 第1号議案 平成23年度事業報告に関する件
- 第2号議案 平成23年度決算報告に関する件
- 第3号議案 理事の選任に関する件
- 第4号議案 平成24年度会員会費に関する件

5. 当日配布資料

- (1) 社員総会議事次第
- (2) 社員総会出席者名簿
- (3) 公益社団法人薬剤師認定制度認証機構役員名簿

6. 議事概要

事務局より開会を宣言した。

最初に本日の出席者の報告があり、社員総数25名中5名の欠席、20名の出席であるが。欠席社員5名からは書面表決票が提出されており、本機構の定款17条に基づき、過半数に達しており総会は成立している旨報告した。

なお、本日は厚生労働省医薬食品局総務課中井清人課長補佐並びに唐沢会計事務所の円城寺様のご出席いただいている旨報告した。

続いて内山代表理事の挨拶があり、本日午前で開催された第1回理事会において、内山代表理事の退任が承認され、後任の代表理事に吉田理事が選定されたこと、及び星薬科大学の認証更新が承認されたことが報告された。

議長選任

定款第15条に基づき、出席した社員の中から議長を選出するに当たり、事務局長より意見を求めたところ、矢澤一博氏が推薦され、全員の賛成により矢澤一博氏が議長に選出された。

議事概要

議長挨拶の後、議事次第に沿って議事を進行した。

議事録署名人の選任

議事録署名人に、高柳輝夫氏、渡辺和夫氏の二名が選任された。

《審議事項》

(1) 第1号議案 平成23年度事業報告に関する件

議長の指名により、代表理事より、予め送付された資料に基づき報告がな

された。概要は次の通りである。

当機構は、平成 22 年 7 月 1 日付で、内閣府公益認定等委員会より、公益社団法人として認定の公示を受け、即日登記を完了した。

認定された公益目的は、「地域社会の健全な発展に貢献する薬剤師の、自主的学習を支援するために実施される各種の薬剤師生涯研修・認定制度の質的水準の確保」である。その目的を達成するために、

① 薬剤師生涯研修・認定制度に対する基準の設定、評価チェックリスト及び指針（ガイドライン）の作成、その他評価基準及びその改善、普及に関連する事業

② 薬剤師生涯研修・認定制度の実施機関からの申請に基づき、制度の内容等を評価し、基準に適合する制度を認証し公表する事業を行った。これらは、当機構の設立以来の一貫した事業である。

平成 23 年度は、薬剤師生涯研修・認定制度に関連する基準等の見直しとして、「生涯研修認定制度及び「特定領域認定制度並びに専門薬剤師認定制度」の認証申請書記載ガイドラインの作成を行った。また、基準に適合する制度の認証と公表としては、埼玉県病院薬剤師会生涯研修センターの新規生涯研修制度 1 件の認証、3 件の認証更新を行った。

議長から第 1 号議案について諮ったところ、全員賛成の挙手があり、欠席社員 5 名からも賛成の書面表決の提出があったので、全員異議なく承認された旨宣告された。

(2) 第 2 号議案 平成 23 年度決算報告に関する件

議長の指名により、平成 23 年度の収支決算について、事前配布された資料に基づき、清水事務局長並びに唐沢公認会計士事務所の円城寺氏から次の通り報告された。

事務局長より、収入に関しては、昨年度総会において承認された会費規程改正に基づき、会費、特別会員、個人特別会員、認証申請会費（2 件、内 1 件は前年度末認証分の会費）、更新申請会費（3 件）及び雑収入であった。支出に関しては、事業費支出及び管理支出の各項目の説明があり、旅費が予算を超過した理由の説明があった。次いで、円城寺氏から平成 23 年度の収支決算については、収支決算報告書、財産目録、貸借対照表、正味財産増減計算書等の財務諸表に基づき、詳細を報告し、収支決算全体としては、公益法人の条件に適合していると説明された。

続いて事務局長より、平成 23 年度監査について、監査報告書に基づき、収支決算及び理事の業務執行は適正に行われている旨の報告がなされた。

議長から、第 2 号議案について諮ったところ、全員賛成の挙手があり、欠

席社員 5 名からも全員賛成の書面表決の提出があったので、全員異議なく承認する旨宣告された。

(3) 第 3 号議案 理事選任に関する件

議長の指名により代表理事より、平成 24 年 3 月の理事会において理事候補者として選任された堀内龍也氏を、定款第 12 条 2 号により社員総会において選任して頂きたい旨を説明された。事務局より、配布資料の役員名簿で堀内龍也氏の所属を群馬大学名誉教授に変更した新資料との差し替えをお願いした。

質疑応答の後、議長より、選任の可否を挙手により問うたところ、挙手多数で賛成された。議長から、欠席社員 5 名からも賛成の書面表決の提出があったので、理事候補者につき承認された旨宣告された。

なお、一社員より付帯意見として、理事候補者の選定に際しては、本認証機構の事業に賛同し協力をしている各団体（職域団体）関係者より偏り無く選定するようとの要望が示され、代表理事より、役員は事業内容の特化する方向、あるいは社会需要の変化に対応できるように適任者を選ぶことを原則とするが、今後は十分本日のご意見を踏まえた選定に努めるようにしたいとの答弁があった。

(4) 第 4 号議案 平成 24 年度会員会費に関する件

議長の指名により事務局長より、予め配布された資料をもとに、当年度の会費は毎年度社員総会において議決されて成立することとなっている。今回提案している会費規程は、(公社) 日本薬剤師会の会費を変更して、平成 24 年度会費規程として提案するものである旨説明された。

議長から第 4 号議案について諮ったところ、挙手多数であり、欠席社員 5 名からも賛成の書面表決の提出があったので、提案通り議決された旨宣告された。

《報告事項》

(1) 平成 24 年度事業計画並びに収支予算について

議長の指名により、代表理事より、平成 24 年 3 月の理事会において承認され、平成 24 年度の事業計画ならびに収支予算の内容の詳細について報告を行った。

7. 閉 会

以上の議事を終え、15時15分閉会した。

以上

上記議事における決議内容に相違ないことを明確にするため、議長および議事録署名人がこれに署名、捺印する。

平成24年6月15日

議 長 矢 澤 一 博 印

社 員 高 柳 輝 夫 印

社 員 渡 辺 和 夫 印
